

吐山地域学校規模適正化検討協議会ニュース 第9号

平成 28 年 7 月
教育政策課／吐山地域検討協議会

第 9 回吐山地区学校規模適正化検討協議会が 7 月 19 日開催されました。

今回は、統合再編に伴う諸課題について 4 校区検討協議会委員の代表者会議が開催され、スクールバスの運行案や校名・校章・校歌の制定の取組みをテーマに話合われましたので、それに関する報告や小学校跡利用の課題についての奈良市の考え方が示され、若干の協議と意思疎通が図られました。

吐山校区のみなさんには、自治会・後援会・PTAを通じてこれらの課題について意見を伺っております。統合再編がこれからの子供たちのより良い教育環境づくりの契機となると同時に、学校が地域で果たしてきた大きな役割に思いを致して取り組んでまいりたいと存じます。

○代表者会議の報告

6 月 17 日に開催した代表者会議について、代表者会議出席者から報告し、協議会委員から意見をいただきました。

【報告された主な内容】

1. 校名・校章・校歌について

校名・校章・校歌については、市教委事務局より原案が示されました。

市教委原案 【校名】奈良市立都祁小学校 【校歌】作詞：公募、作曲：専門家へ依頼

出席者から、「広く地域の人から意見を聞くべき」や「子供の思いを聞いてやってほしい」などの意見が出され、今後、各校区の地域、保護者、学校がそれぞれで意見を取りまとめ、3点程度の案を次回代表者会議に持ち寄り、協議を進めていくこととなりました。

校名が決定した後に、校歌・校章についての協議を進めていく予定です。

2. スクールバスのルート案について

市教委から、

- ①再編に伴い、通学距離が 1.5Km 超える児童はスクールバス通学とする。
- ②全体で 5 ルート（吐山 1 ルート 40 人乗り）、登校時 1 便、下校時 2 便。
- ③年間 210 日程度の運行を見込んでおり、夏休みの水泳指導時も運行可。

という原案が示された後、各校区に分かれて担当より停留所の説明がありました。

ルート案についても、各校の保護者を中心に意見を取りまとめていただき、それらを勘案した修正案を、次回代表者会議で示される予定です。

3. その他（地域連携の課題の取組みについて）

市教委から、「地域で決める学校予算事業ならびに放課後子ども教室のコーディネーター中心に再編校での立ち上げに向けて検討を進める。」との説明がありました。

【質疑等】

◇校名・校章・校歌について

保仙事務局長から、「現在、各自治会で地域の意見、PTAでも保護者の意見を頂いている。今月中には吐山として 3 案位に絞って代表者会議に臨みたい。今のところ、都祁で良いというものもあるが、つげもひらがなにするとか、新しい学校への思いを入れた校名等色々出されている状況」との補足説明がありました。

この状況を踏まえて会長から吐山意見の 3 案はどうして決めたらよいかについて諮られたところ、再編校に相応しい校名案を代表者会議の委員と自治会長に一任することになりました。

◇スクールバスのルート案について

血木PTA会長から、「保護者の意見をまとめ市教委に提出する予定。多かった意見は、『①吐山小学校東門は止めて、吐山公民館前の方が良い。②国道筋で数力所用意されているが、国道の交通量・道路脇幅から考えると、児童の安全確保の観点で精査頂きたい。』」と補足説明がありました。

○跡地活用について

F M推進課より跡地活用について説明があり、協議会委員から質問や意見をいただきました。

【説明された主な内容】

跡地の活用についての市の方針をご説明申し上げました前回の協議会以降、公共施設としての転用や、近隣施設との統廃合について全庁的に照会をいたしました。市内から具体的な活用案が出ていませんでした。現時点で、吐山小学校は避難所として指定されていることを踏まえまして市内で活用方針を検討し、次のような結果となりました。

①利活用方針

本校舎及び体育館等を、当分の間、避難所として活用します。

ただし、平時における利活用方針は市役所では今のところありませんので、今後、地元の方や民間事業者への利活用を引き続き検討します。

②施設の維持管理

活用方法が決定しない場合、施設所管課である教育総務課が維持管理を行います。

ただし、地元の方や民間事業者が活用される場合は、その活用される部分について、維持管理をお願いします。

跡地活用について地域から提案等がありましたらお願いします。

【質疑応答・意見】(○：協議会委員、⇒：奈良市)

- 当分の間とはどういうことか。
- ⇒ 新たな活用用途が決まるまでということである。体育館・運動場はどことも避難所・避難場所に使っているところが多く、本校舎教室も災害時に要らないとは言い切れない。当分、特定用途が決まるまでは、平時は地域で使って貰って結構である。
- 跡利用の話は校区によって事情が違うので、他との比較云々する問題でなく、各校区の課題という受け留めでよいか。
- ⇒ そうである。
- 運動場の遊具等の管理は、今までどおり市教委で管理されるのか。プールはまだ新しい(H13年)がどうするのか。
- ⇒ まだ、管理の詳細は詰めていない。
- 吐山校区でも前回の説明を受けて、地域住民に活用について意見を聞いているところである。今のところ、「学校」は子供の教育の場であると同時に「校区の安全・安心、コミュニティ、子供の居場所づくり等地域で子供を育む」ところであり、体育館・運動場の他に増設された3教室くらいはこの機能を継承するために要るかな、ということである。本校舎含めて平時は使って良いということだが、本校舎全ての維持管理は大変だと思う。吐山には県立野外活動センターがあるので、市教委と県教委で検討して貰ったらよいのではないかなというような意見もある。市教委と校区で詰めていかなければならない事項がまだ出てくると思うので、吐山としての要望意見を出して話し合いたい。
- 保護者からは、放課後教室(吐山っ子広場)のような子供の生活圏内である吐山校区での居場所づくり事業はしてほしいという声があることも承知しておいてほしい。

○その他

- * 再編関連の工事計画に対する近隣住民への周知・協力依頼について
都祁小学校校舎増改築および仮校舎関係等の工事計画の説明があった。
なお、これに加えて12月頃からは、都祁保育所跡の解体整備工事ならびに、学童保育施設の増築工事を行うことの説明があった。(自治会長会議で周知済)
- * 4小学校交流学习会の報告
吐山小学校長から、4校での交流学习はいろんな形で実施してきているが、今回は再編に向けた準備的な側面もあり、都祁小学校で校舎探検や学年集会を行った。子供たちはすぐ馴染んで、事後アンケートを見ても好評だった旨報告された。なお、時期未定であるが、第2回も計画されるとのことである。

お問い合わせ先：幹事【中島・保仙】/奈良市教育委員会事務局教育政策課 TEL0742-34-5386